

春の草花のしおりづくり（生活科・春の植物学習）

◆ものづくりのわらい

○春の代表的な野の花のしおりを作ること
で、その草花の名前を覚え、それぞれの草花の
特徴に気づく。



◆準備物

植物図鑑や写真、
春の草花（ナズナ、オオイヌノフグリなど）、
色画用紙、透明梱包テープ、穴あけパンチ、リボン

◆まず、「春の野の花」さがし

1 校庭に出て、野の花をさがしてきましょう。

○ 教師と共に、校庭の周りを歩き、野の花探しをする。

2 とってきた野の花の名前を、図鑑で調べましょう。

○ 図書室から植物図鑑をたくさん借りておき、名前を調べさせる。

◆作ってみよう！・・・春の草花のしおり

① とってきた野の花の大きさに合わせて、色画用紙を切る。

※植物の大きさをしおりの用紙の大きさに整えておくのもよい。

② 透明テープで色紙にとじ込む。

あまり厚みのない草花がやりやすい。なるべく空気が入らないようにする。

大きいものは、花びらだけをとって、しおりに閉じこんでもよい。

③ 花の名前を書いておく。

④ はじにパンチで穴を空けて、リボンを結んでできあがり。

◆応用・・・春の草花だけでなく、いろいろなものもしおりにしてみよう。

- ・花だんに咲く花の花びら、いろいろな葉っぱ（秋の落ち葉）
- ・死んだチョウの羽（昆虫学習で）
- ・ヘビの脱皮した抜け殻